



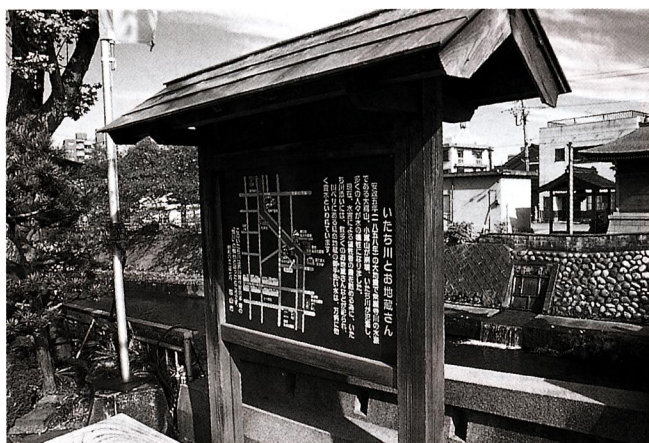
Vol.35 新春号

発行
富山市民国際交流協会
広報委員会

〒930-0085 富山市丸の内1丁目4番50号
富山市国際交流センター(市図書館1階)内
TEL (076)442-1109 FAX (076)442-3807
発行責任者 広報委員会委員長 岡田昌代



いたち川の清らかな流れ



龍の口から出る富山の名水

富山市の環境

富山の水はうまい!

街中を流れる、いたち川の川べりに石倉町の延命地蔵堂があります。

そのお堂前の龍の口から、富山の名水のひとつとして有名な「延命地蔵の水」が流れ出ています。

この水は、万病に効く霊水といわれ、昔から多くの人たちが清水を汲みに訪れます。

富山の水は、おいしいことで全国的に有名です。

あけまして おめでとうございます 富山市民国際交流協会

2001.12.11～12.17

ようこそ富山へ

中国小学校青年教員24名

当協会の平成13年度新規事業として開発途上国等の青年を招聘して研修と交流を行い、市民レベルの国際協力に参加することを目的に行われました。期間中は、関係機関、施設そしてホームステイのホストファミリーなど多くの方々の温かいご協力をいただき、招聘青年の富山でのプログラムに沿って進められ、みんなの心に残る感動と友好を深めました。

ニイハオ
你好!

JICA青年招聘事業(国際協力事業团委託事業)

「交流を通じた人づくり」を目的として、開発途上国等の将来の国づくりを担う青年を約1カ月間日本に招聘し、研修・交流を行い、人材育成、友好関係の増進を目指しています。

この事業は、1984年に始まり2000年度までに100カ国を超える国々から21,507人の受け入れを行っており、地方自治体、国際交流団体などの協力により実施されています。各種のプログラムは、ボランティアやホストファミリーなど多くの方々の協力に支えられていることから、“草の根”の市民参加型国際協力と位置づけられています。

2001年12月11日(火)

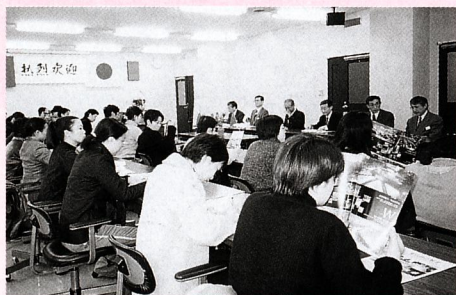
- ・ 1日目 富山到着(はくたか6号) 富山駅北口で出迎え～ホテル～富山市長表敬訪問～歓迎会(とやま自遊館)～ホテル



富山駅北口で熱烈歓迎

12月13日(木)

- ・ 3日目 ホテル～新しい学校見学(光陽小学校)～科学文化センター～富山県総合教育センター～ホテル



富山県総合教育センターで研修



新築校舎光陽小学校見学

12月15日(土)

- ・ 5日目 終日ホームステイ

12月12日(水)

- ・ 2日目 ホテル～五福小学校視察研修(施設案内・授業参観・中国教諭による生徒たちへのお話・生徒たちと給食を食べる・校長・教頭との専門分野についての意見交換)～市内巡回～ホテル～市内散策と外食



五福小学校視察・研修
生徒たちと給食を食べる

12月14日(金)

- ・ 4日目 ホテル～富山文化体験(民俗民芸村)～昼食・入浴(呉羽ハイツ)～日本文化体験(能楽堂・茶室)～ホストファミリーとの対面～ホームステイ



能楽堂
日本文化体験

12月16日(日)

- ・ 6日目 ホームステイ宅～交流センター～富山ガラス工芸センター視察～交流センター(中国語を学ぶ協会員と交流)～買い物～ホテル～交流の夕べ(名鉄トヤマホテル)



中国語を学ぶ協会員の案内で買いものを楽しむ

12月17日(月)

- ・ 7日目 富山発(サンダーバード14号) 富山駅へ見送り～広島へ

謝 謝!

交流の夕べ



富山の民謡「麦屋節」を披露



青年教員たちの中国の歌合唱

王 運鋒団長は、「富山市は、教育を未来を担う重要な事業として認識し、教育の発展のために良い環境づくりを進められていることに感銘を受けました。日本をこの目で確かめ、富山の美しい印象や、皆さんの深い友情を帰国してからは多くの友人に語りたいと思います」と、お礼のあいさつをいただきました。



楽しい経験でした

原 和子さん

我が家に来て下さったのは、英語の先生をしていらっしゃる黄 紅艶さんでした。黄さんに学校や息子さん（9カ月）の写真を見せていただきながら英語でいろいろ話をしました。英語の勉強を始めたばかりの息子にとってはよい刺激になりました。ボーリング場やゲームセンターに行き一緒に楽しみました。黄さんは「いただきます／ごちそうさま」などの日本語を覚えてきてくれ、ちょっとした言葉でもとてもうれしいものだと思えました。私達も、中国語を少し教えてもらいました。本当に楽しい経験でした。

楽しかった3日間

井上 方弘さん

わが家に甘肅省から謝 革新さんをお迎えしました。中国語を学ぶ仲間々に協力をいただきながら3日間の楽しいホストファミリーを体験しました。歓迎会は、奈良さんファミリーと一緒に学習グループの方々も参加していただき、日頃から学習している実践の場として中国語で楽しい交流ができました。

西田地方小学校6年生のみなさんと歌を唱って交流したり、海が見たいという希望で雨晴海岸まで出かけたりしました。また、我家に友人をさそって鍋をつつきながら愉快的な夜を過ごしました。

家内は、中国語が出来なくても身振り、手振りですべてしてくれ、彼は、帰国後に生徒たちにビデオなどを見せるのが楽しみだと云って帰って行きました。



歓迎会で謝 革新さん(右から2番目)と張 衛娟さん(右から3番目)



肖 剣さん(右から2番目)を囲んで

小 肖 謝 謝

家城 峰子さん

我が家に肖 剣がホームステイで来ました。ホームステイは何度受け入れてもドキドキ、ワクワクです。富山の冬は寒いので心配しましたが、家に来た日に積もった雪を球にしたりして、うれしそうでした。

私の友人もホームステイ受け入れをしていたので一緒に食事会をして、日本流のギョウザも食べてもらいました。

大島町絵本館へ行った時「海外からも創作絵本を受け付けているので、次回には是非応募案内を送りますよ」と云われて、もう、その時が楽しみです。わずかな時間でしたが小肖（マーマーがこう呼ぶそうです）と出会えたことに感謝します。謝謝 大家

我が家に娘が…!

奈良 恵子さん

中国語は少ししか話せませんが、当協会で中国語を学んでいる仲間たちに応援してもらって張 衛娟さんのホームステイを受けました。学習グループの井上さんファミリーと一緒に歓迎会をしました。張さんは河北省の方で特殊教育学校で教鞭をとっているというので、身障者福祉の仕事に携わる私の友人たちとの間で「読唇術」や「手話」に係る話がすすみ、日本との違いを知りました。

「かわいい彼女に…」と、友人たちからウェディングドレスや着物を着せてもらって、張さんはもう大喜び。日頃から親しくしている中国人の友人たちも一緒にごちそうを持ち寄って交流し、日本の生活を見たり、触れたりしてもらいました。

きれい! 美味しい! ありがとう! と喜ぶ彼女に、女の子がいないかった私達のもとに娘が出来たようでした。



とても楽しい語学の勉強をしました

内山恵美子さん

鐘 莉梅さんとの会話は、漢字を並べて書いたり、英語が入ったり、辞書と首っぴきする等手間をかけながらしました。時々、息子が変なジョークを入れるので「パーパー可愛い」を連発して面白がり、それでもとても楽しい語学の勉強の場を得ました。第一夜は、日本料理を味わってもらおうと「梅の花」というお店へ行ったことを、後で通訳の方に「私の名前の莉梅と同じ梅の付くところに案内されて、とてもうれしかった」と感激していたそうで、ほっとしました。

底抜けに明るい莉梅さんは、とても私達に気を使っていたようで、いとおしく思いました。

再会!!

国際交流

フェスティバル

2001年11月3日(土・祝)・4日(日)
富山市民プラザ&大手モール(市民プラザ前)

小川弘実行委員長の開会宣言で「国際交流フェスティバル2001」が始まりました。フェスティバルは、国際交流・国際協力団体等の参加と関係者やボランティアの協力により、各種の催事を実施し、市民と外国人との交流を行い、また、関係団体の日頃の活動状況及び情報等を広く発信し、そして、これらの催事を通して地域国際化の状況や多様な異文化に対する来場者の理解と交流を深めることを目的に行われました。

開会式は、空模様を気にしながら行われ、あいにくの天候に見舞われましたがそれを吹き飛ばすような熱演が続きました。2日目は、絶好の天気恵まれ、ステージなど各会場も大手モールも大勢の人たちで賑わいました。



世界の国からこんにちは 19ヵ国50余名の友だち…



開会式 小川弘実行委員長「開会宣言」



外国人カラオケ大会



アメリカ縄跳びで遊ぼう 英語国際交流員



ハーモニカ演奏 富山WHYランゲージソサエティ



越中五箇山民謡 富山大学留学生&平高校生



中国の歌合唱 富山・中国ネットワーク



京劇 陳 建強氏



中国楽器“二胡”の演奏 歩歩の会

野外 ステージ ブース



マレーシア料理販売
富山大学マレーシア留学生協会



日本の伝承あそび
ウイメンズ・ウイング・トヤマ

2 階 アトリウム



世界中の子供たちが
アームストロング青葉幼稚園



室内楽コンサート
桐朋オーケストラアカデミー留学生



歌って遊んで 富山幼稚園



ブラジルの子供の遊び ブラジル・中国国際交流員



チャリティーバザー&呈茶コーナー
国際ソロプチミスト富山



民族衣装試着・写真撮影・交流コーナー



和紙人形しおり作り 高岡市国際交流協会

3 階 マルチ スタジオ



ドイツ紹介 デーツさんと共に「ITビジ
ネスからアートへ」 日独友好協会富山

3 階 AV スタジオ



「けがちゃん」を学ぼうー「富山弁」講座
日本語教師会ゆうゆう



日本語レッスン 日本語教師会ゆうゆう



青年海外協力隊帰国報告会 とやま国際センター



外国人による日本語弁論大会
富山県青船会

4 階 アンサンブル ホール



料理交流会 日本のお菓子

3 階 調理室

国際交流フェスティバル2001 参加団体
AJA FOUNDATION、アジア子供の夢、イタリアルネッサンス倶楽部、ウイメンズ・ウイング・トヤマ、言語交流研究所ヒッポファミリークラブ、国際協力事業団北陸支部、国際ソロプチミスト富山、高岡市国際交流協会、高岡西ローターアクトクラブ、地球映像ネットワーク、富山・中国ネットワーク、富山WHYランゲージソサエティ、富山県青船会、富山県青年海外協力隊を育てる会、青年海外協力隊富山県OB会、富山県青年国際交流機構、富山県日韓親善協会、(財)とやま国際センター、とやま国際理解教育研究会、富山市翼の会、富山市民国際交流協会、富山大学韓国留学生会、富山大学マレーシア留学生協会、富山日豪ニュージーランド協会、とやま日中文化交流会、富山ベンチャークラブ、日独友好協会富山、日本語教師会ゆうゆう、婦翔会富山支部

主催／国際交流フェスティバル2001実行委員会
共催／国際協力事業団北陸支部、(財)とやま国際センター、富山市民国際交流協会
後援／富山県、富山市

国内研修



今年度の国内研修は、11/24(土)～11/25(日)新潟県にある上越国際交流協会、新潟市国際交流協会を視察訪問し、お互いの事業内容、悩み、課題について意見交換し、交流を深めてきました。

上越国際交流協会は上越市民プラザ内にあり、NPO ボランティアセンター、環境情報センター、こどもセンター等も併設。調理室、会議室も充実しており多彩なイベントが開催可能なようです。現在は「和魂洋才」と題して日本人が忘れかけているが外国の方々がその良さを発見し価値を見出しているものに着目しイベントを企画。とても好評とのことでした。

その他、もうすぐ始まる小中学校での「総合的な学習」に対応するため、部会を立ち上げマニュアル作りに着手。広報誌は毎月日本語版、英語版を発刊している。そして、当協会と同様にボランティアの育成、会員の増員が課題の一つとのことでした。

(財)新潟市国際交流協会がある新潟国際友好会館は世界各国から新潟を訪れる外国の方々にくつろいでもらえるスペースを提供しようと1981年7月にオープン。当初の目的のとおりに非常にゆったりと休息、語らいができる雰囲気でした。協会では、数多くある国際交流ボランティア団体の支援にも力を入れておられるとのこと。ボランティアを募集し、ボランティアの方々が「国際フェスティバル」「にいがた国際映画祭」「ホームステイ」等に参画している。こちらもボランティアが活動しやすい環境作りと人材育成が課題とのことでした。

また、協会には、会員制度がなく、各団体において会員制(会費)を引いていること、事業(イベント)は行政と各団体及びボランティアの協力で実施する方式がとられていました。

名 称	富山市民国際協会	上越国際交流協会	(財)新潟市国際交流協会
所 在 地	富山市	上越市	新潟市
人口(H13.9)	322,550	134,891	517,028
外国人登録	3,603	1,065	3,359
姉妹友好都市交流	・モジタス クルーゼス市 (ブラジル) ・秦皇島市 (中国) ・ダーラム市 (米国)	・リリエンフェルト市 (オーストリア) ・琿春市 (中国) ・浦項市 (韓国) ・丹東市 (中国) ・ブラゴヴェシチェンスク市 (ロシア) ・大連市旅順口区 (中国)	・ガルベストーン市 (米国) ・ハバロフスク市 (ロシア) ・ウラジオストク (ロシア) ・ハルビン市 (中国)
会員制度の有無	有	有	無
会 員 数	法人61、家族19、個人589	法人112、個人497	—
施 設	富山市国際交流センター (市立図書館内)	国際交流センター (上越市民プラザ内)	新潟国際友好会館
設 立	H 5.1.13	H 8.3	H 2.1

総務企画委員会

多国言語文化交流クラス

第16回 メキシコ・スペイン語

10月6日

講師 ソニア キンタナ モリナ 氏



植民地時代が長かったために、混血文化が発展したメキシコ。人々はラテン系の民族らしく、陽気で親しみやすいが、相反する気性も奇妙に混在するという。「ラ・マラゲーニャ」など哀愁を帯びた音楽を聞きながら、「ブエナス タルデス (こんにちは)」「アディオス (さよなら)」などスペイン語を学びました。

講師の手作りのメキシコのお菓子を食べながら、メキシコの料理、民族衣装などに興味を持って質問が続きました。

第17回 フィンランド語

12月1日

講師 アリ リナサーレ 氏

高岡短大で漆工芸などを研修するため、11月2日から12月16日までの短い日本滞在中に当協会を訪れて、フィンランド語・フィンランドの文化などを紹介してくださいました。



クリスマスに因んで、サンタクロースの言い伝えから、ムーミンのふるさとの話まで、フィンランド共和国のいろいろに触れました。

English Speech and Discussion Societyクラス

テーマ “Architecture in Wien”

11月20日

講 師 クラウディア シュミッド ホッファー氏

富山大学ドイツ語講師 (オーストリア出身)

ウィーンは、古くローマ帝国からの歴史的建物と近代的建物が共存する街になっていることなど、ウィーンの建築について講演されました。

講話・座談・討論などすべて英語で行われました。

国際教養委員会

日本伝統文化の紹介



「茶 道」

講師 亀田 文子さん

10月28日
富山県知事公館

日本の伝統文化、500年の歴史をもつ茶道を体験してみませんか。「足が痛くてタイヘン!」「ニガイ!」…。賑やかな中にも厳粛に一服を味わいました。アメリカ、オーストラリア、イギリス、オランダ、タイ、スリランカ、中国、ロシア…13ヶ国からの富山在住の外国人の人たちと会員ら45名が参加しました。文化交流、異文化の理解、そして親睦を深めました。

文化交流委員会

秦皇島市市民友好訪問団 来富



11月28日 当協会表敬訪問

富山市と秦皇島市との友好都市締結20周年を記念して、富山市を訪問された張 鉄林秦皇島市労働組合副主席を団長とする秦皇島市市民友好訪問団一行21人を

迎えて「秦皇島市市民友好訪問団歓迎会」を開催されました。

交流交歓会では、当協会の文化交流委員会の皆さんによる日本舞踊や民謡などを披露して、一行の訪問を歓迎しました。また、中国の歌や日本の歌を合唱したりして楽しく市民交流を通して友好を深めました。

姉妹友好都市委員会

外国人お嫁さん交流会



「お正月料理
を作ろう」

講師
相山 敦子さん

11月29日
市民プラザ

“かぶ”で菊の花を作る包丁さばきにみんなは驚きました。“お雑煮の作り方は家々によってそれぞれちがう”などの話に「へー!」と。みんなは、おせち料理に楽しく挑戦して一足早いお正月料理を美味しく味わっていました。

献立 富山のお雑煮、鰯の照り焼き、菊花かぶ、おすわい、べっこう

「年忘れパーティー」 12月20日 当センター

2001年を振り返り、来年がよい年でありますように!とゲームやビンゴ、そして食交流など、たのしいパーティーを開催しました。

ボランティア委員会

お知らせひろば

お申し込み・お問合せは当協会まで
TEL 442-1109 FAX 442-3807

歌と踊り、ゲームで楽しもう! 「2002年新春国際交流の集い」

- ・と き 2002年1月12日(土) 14:00
- ・ところ 富山駅前 CiCビル 5F 多目的ホール
- ・参加費 日本人 1,000円 外国人 無料

- ・ぜんざい、ケーキなど
- ・「日本」「マレーシア」「アメリカ」の踊りなど
- ・アメリカン ゲーム、輪投げ、ジャンケン大会、大抽選会など
- ※楽しみがいっぱい! 賞品もたくさん用意しています。

※ 参加は自由です。ドンドン申し込んで下さい。
(100名になり次第締め切ります)

海外研修延期のお知らせ

「平成13年度海外研修 台湾訪問」の参加を前号で募集いたしましたが、米国の同時多発テロ以降、中東紛争や航空機の危険性もありますので、関係者の要請もあり、委員会で協議の結果延期することになりました。すでに申込みの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご了承下さいますようお願いいたします。

姉妹友好都市委員会

多国言語文化交流サークル

第18回ベンガル語 (バングラディシュ)	1月5日(土) 10:00~	当センター
第19回オランダ語	2月2日(土) 10:00~	当センター
第20回フランス語	3月2日(土) 10:30~	当センター

ボランティア養成講座

テーマ 「今日の一步で明日が輝く」
~小さなボランティアにチャレンジしよう~
講 師 OFFICE・よしとも代表
吉友 嘉久子氏(当協会副会長)
と き 2月2日(土) 13:30~15:30
ところ 当センター会議室

もっと知ろう世界の街

テーマ 少数民族カザフ族の音楽と文化を知ろう
講 師 アイティ ムラティ氏(中国ウイグル自治区出身)
と き 2月9日(土) 14:00~
ところ 当センター会議室

国際交流カレッジ

テーマ 「子どもの心に届く交流を」
~外国から来た子どもたちのいる教室から~
講 師 富山大学教育学部助教授
藤原 孝章氏
と き 3月2日(土) 14:00~15:30
ところ 当センター会議室

会員のみなさんへ〈会費納入〉のお願い

- 会 費 1口 個人 3,000円 家族 5,000円 法人 10,000円
- 納入方法 ①当協会窓口 ②振込(北陸銀行富山市役所出張所 口座「富山市民国際交流協会」普通預金 No.4076440)

民謡を楽しんで 日本の心にふれてみませんか！



10月14日
富山市民プラザ

ウイメンズ・ウイング・トヤマ（W.W.T）は、イギリスやニュージーランド、韓国、タイなど14ヶ国からの富山在住の外国の人や留学生たちと一緒に、おわら踊りを体験し、楽しみながら交流しました。プロ歌手・長岡すみ子さんのこきりこ節など民謡を聞いたり、輪になっておわら踊りを楽しんだりして日本文化を通して交流を深めました。

第20回 留学生のための 生活応援バザー

ボランティアグループ富山ハンドインハンド（T.H.H）は、家庭で眠っている生活用品を提供しバザーを年2回行っています。今回も大勢の留学生やその家族たちが利用しました。

また、学生たちの生活相談にのったり交流会を



するなど地味な活動も行っております。

10月27日
富大学生会館

ベトナム戦争“枯れ葉剤”被害・障害児 救援のためのチャリティコンサート2001



11月6日 サンフォルテ

ベトナム戦争で使用された化学兵器“枯れ葉剤”の後遺障害に苦しむ子どもたち救援のためのチャリティコンサートが、富山公演実行委員会によって開催されました。

キャンペーン・コンサートで集められた支援金は、子どもたちの生活用品・医療用品の整備や新しい施設の建設資金の一部として届けられます。



右から雪害対策委員長のグルクチャ防衛大臣（アジア初の宇宙飛行士）、エンフバヤル首相、亀田代表、横山委員、八嶋会長

10月9日
政府庁首相公室にて

2年続きの大雪害 モンゴル国に愛の手を！！

県モンゴル友好事業協力会（亀田昇代表）と県モンゴル友好親善協会（八嶋健三会長）は、共同で「モンゴル寒冷雪害救援運動富山県本部」を設けて、救援活動「一口千円運動」を展開し寄せられた募金を、「家畜被害の牧民救済と学校雪害復旧などに充ててほしい」とモンゴル国を訪問して寒冷雪害見舞155万円を贈りました。

また、モンゴル国営孤児センター（260人入所）を慰問し、福光東部小学校の児童たちの作品や文具、衣類などをプレゼントしたり、開催中の“富山フェア”の招待を受けたりして親交を重ねました。（昨年の大雪害の際にも募金150万円と衣類などを贈りました。）

交流あれこれ

第2回 国際ほのぼの大合唱

とやま童謡の会などで組織する実行委員会が主催する「第17回とやま県童謡フェスティバル」が開催され、その2部に「第2回国際ほのぼの大合唱―県内在住外国人と一般県民大合唱―」が行われました。今年は、インドネシア、イギリスの2ヶ国が加わり、アメリカ、ブラジル、中国、ロシア、韓国、日本と8ヶ国のメドレーを母国語で大合唱しました。



11月25日 オーバードホール

富山県在住の外国人の人たちや国際交流員、留学生らと県民と一緒に大合唱し、夢と希望のステージを楽しみました。

編集後記

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。旧年中は、米国の同時多発テロなどたいへん変化の激しい年でした。私たちの日常生活には、いつも他国と関係があることを理解しながら地球全体の事情を考えなければならないことを痛感しました。

心の国際化。考え方の国際化。「国際感覚」より「国際意識」を大切に、みんな地球市民であることを自覚したいものです。

今年も広報委員会スタッフ一同、精一杯ガンバリますので、T C A—NEWS—のご支援をよろしくお願い申し上げます。

広報委員長 岡田昌代

本年は、当協会の10周年を迎えます。『会員1,000名達成目標』として会員募集運動を展開しましょう！